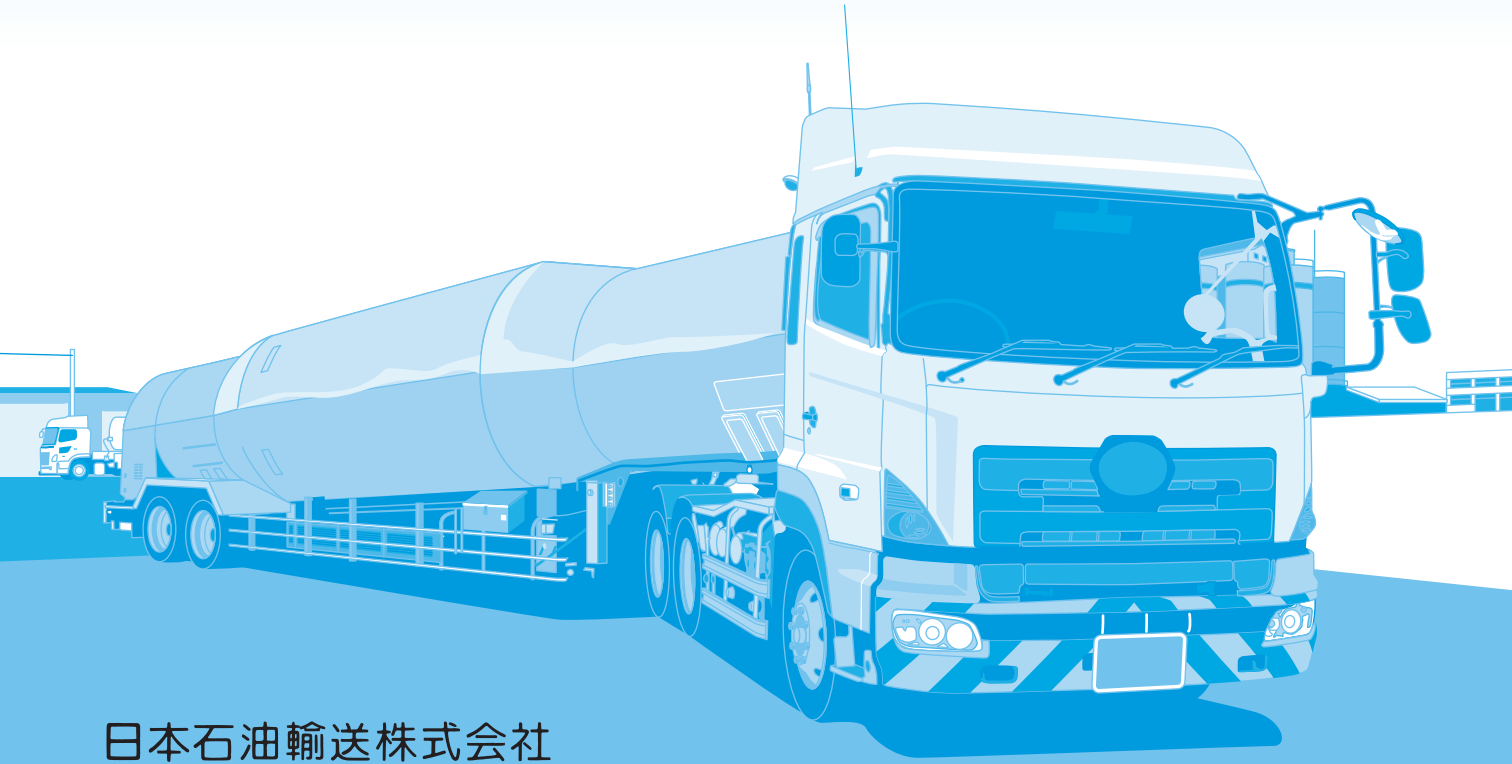
JOT

株主の皆様へ

平成28年3月期　中間報告書

平成27年4月1日～平成27年9月30日



日本石油輸送株式会社

証券コード：9074

お客様から信頼され選択される物流パートナーとして安全で良質な輸送サービスを提供してまいります。

代表取締役社長 [illegible]

平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

ここに、当社第99期（平成27年4月1日から平成28年3月31日まで）中間期の事業概況のご報告をお届けするにあたり、謹んでご挨拶申し上げます。

今後のわが国経済は、好調な企業業績や雇用・所得環境の改善等に下支えされ、緩やかな回復に向かうとみられる一方、中国経済の減速等による海外経済の下振れリスクの懸念もあり、先行き不透明な状況も残るものと予想されます。

また、国内の貨物輸送量は依然として減少が見込まれており、当社グループは厳しい事業環境におかれているものと思われます。

このような状況のもと、当社グループは、今後も化成品における海外輸送業務とLNG（液化天然ガス）輸送業務を成長戦略の中心に位置付け、収益力の向上に取り組んでまいります。

その一環として、海外輸送業務については、本年4月に開設したシンガポール駐在員事務所を有効に活用し、アジア地区のお客様のニーズを掴み、事業の拡大につなげてまいります。また、LNG輸送業務をはじめとする国内輸送についても、新規輸送の獲得に注力してまいります。

こうした取り組みと並行し、安全推進活動の強化や車両・コンテナの点検・整備体制を充実させ、良質な輸送サービスを提供してまいります。

中間配当金につきましては、前中間期と同じく1株につき金3円とさせていただきました。

株主の皆様には、今後とも変わらぬご支援ご高配を賜りますようお願い申し上げます。

平成27年12月

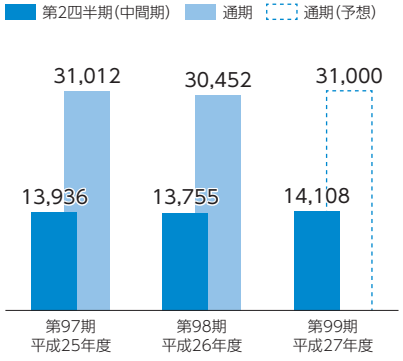
第２四半期（中間期）連結決算の概況

当社グループは、国内の石油製品や石油化学製品の需要が長期的に減少すると想定されるなか、引き続き、化成品における海外輸送業務およびLNG輸送業務を成長戦略の中心に位置付け、積極的な営業活動を推進するなど、収益力の向上に取り組みました。

その結果、当第2四半期連結累計期間においては、石油製品需要が堅調に推移したことや、LNG輸送業務および海外輸送業務における新規輸送の獲得により、売上高は14,108百万円（前年同期比2.6％増）となりました。また、燃料油価格の低下に伴う経費の減少により、営業利益は225百万円（同300.5％増）、経常利益は411百万円（同87.3％増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は290百万円（同194.6％増）となりました。

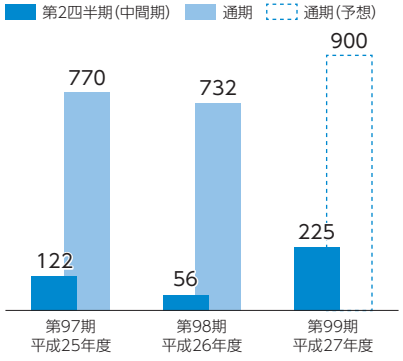
売上高

（単位：百万円）



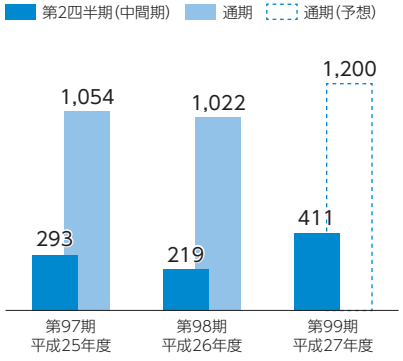
営業利益

（単位：百万円）



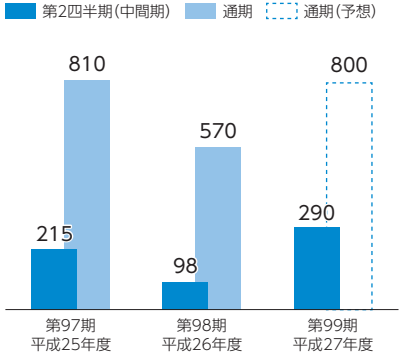
経常利益

（単位：百万円）



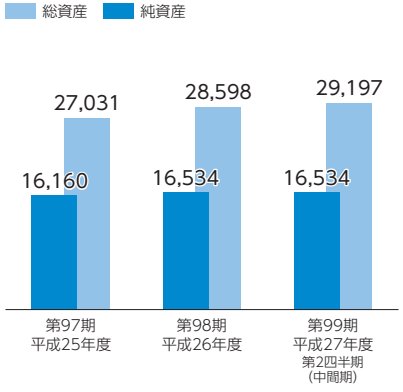
親会社株主に帰属する四半期（当期）純利益

（単位：百万円）



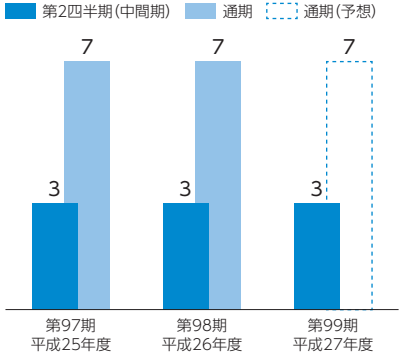
総資産・純資産

（単位：百万円）

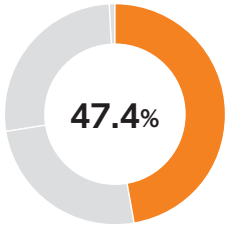
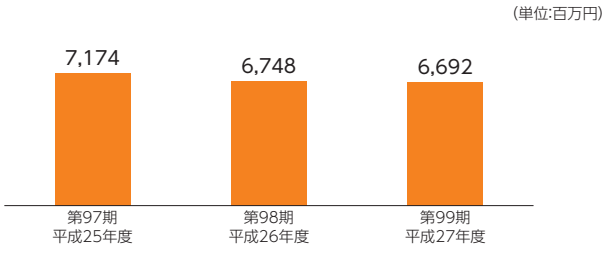
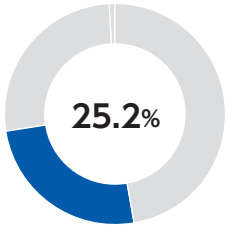
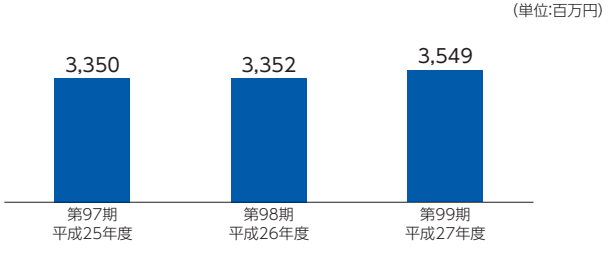
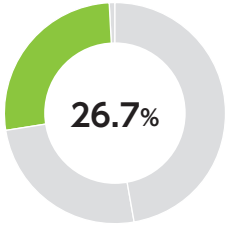
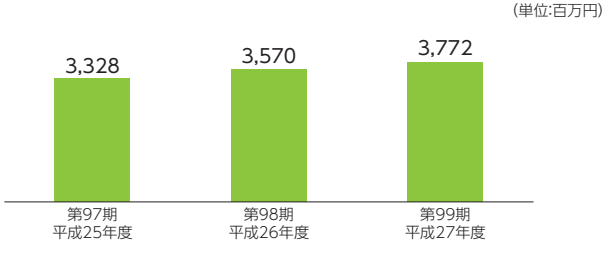
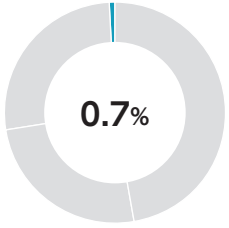
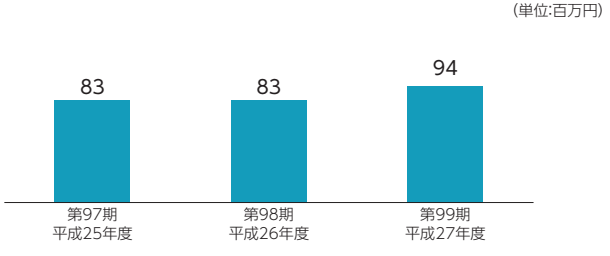


1株当たり配当金

（単位：円）



第２四半期（中間期）セグメント別の概況（連結）

	売上高構成比	売上高の推移
石油輸送事業		
高圧ガス輸送事業		
化成品・コンテナ輸送事業		
その他事業		

事業内容

環境に優しく、低コストで大量輸送が可能な鉄道タンク車輸送と、機動力があり柔軟性に富んだ自動車輸送という2つの異なる輸送モードを持つメリットを活かし、ガソリン、軽油、灯油等の燃料油の輸送を行っています。

タンクローリーによる輸送と、鉄道用タンクコンテナによる複合一貫輸送を行っています。全国各地のLNG（液化天然ガス）輸入基地および国産ガス田から、お客様のサテライト基地、工場等を結んでいます。

化成品輸送事業は、各種化学品、食品等の液体・粉粒体を輸送する各種コンテナのリースおよび様々な輸送モードを組み合わせた複合一貫輸送を展開しています。

コンテナ輸送事業は、農産品や食料品、工業製品の他、宅配便等、お客様のニーズに適した各種鉄道用コンテナをレンタル・リースしています。

太陽光発電事業を展開しており、現在、全国4か所にJOTソーラーステーションを設置しています。

第２四半期（中間期）の概況

売上高 6,692百万円　営業利益 117百万円

石油輸送事業につきましては、昨年5月に北海道地区における鉄道輸送が終了したものの、減少が見込まれていた石油製品需要が、昨年の消費税増税の反動等によって増加したため、売上高は前年並みとなりました。

この結果、当事業における売上高は6,692百万円（前年同期比0.8%減）となりました。

売上高 3,549百万円　営業利益 26百万円

高圧ガス輸送事業につきましては、需要の拡大が続いているLNGの輸送業務において、昨年9月の営業拠点の新設や新規輸送の獲得により、売上高は増加いたしました。

この結果、当事業における売上高は3,549百万円（前年同期比5.9%増）となりました。

売上高 3,772百万円　営業利益 51百万円

化成品輸送事業につきましては、国内での輸送が堅調だったことに加え、海外輸送業務において、昨年10月から営業エリアをアジア地区10か国に広げ、販路の拡大に努め、売上高は増加いたしました。

コンテナ輸送事業につきましては、北海道地区からの野菜類の出荷が好調だったことにより、売上高は増加いたしました。

この結果、当事業における売上高は3,772百万円（前年同期比5.6%増）となりました。

売上高 94百万円　営業利益 30百万円

太陽光発電事業につきましては、昨年11月に愛知県蒲郡市に当社グループ4番目の太陽光発電所を開設したことにより、売上高は94百万円（前年同期比12.6%増）となりました。

TOPICS LNG輸送断然トップ企業を目指して

～エネックス茨城営業所を開設いたしました～

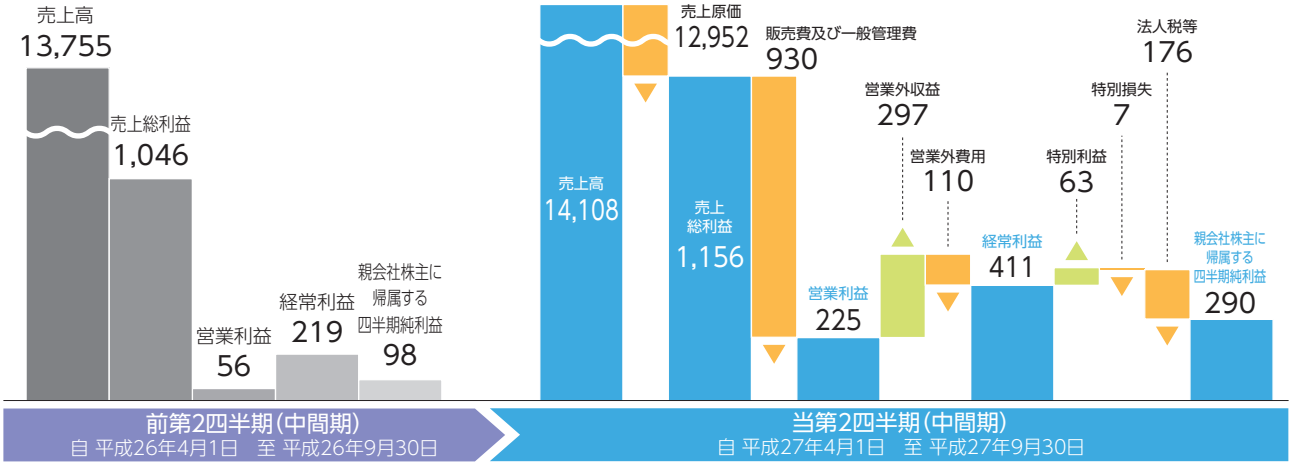
JOTグループは、本年9月に、茨城県ひたちなか市に株式会社エネックスの茨城営業所を開設いたしました。本営業所は、東京ガス株式会社様が同県日立市内に建設中の日立LNG基地が平成28年春に稼働するのに合わせ、同基地からの出荷および今後の輸送業務の拡大に対応すべく開設したものです。本営業所はLNGタンクローリーが80台まで駐車可能なJOTグループ最大級の車庫であり、お客様のニーズに合わせ柔軟に対応できる体制を整えています。

LNG輸送事業については、海外輸送事業とともに、JOTグループの成長戦略の中心に位置付けておりますが、今後も常にお客様から選ばれ続ける企業であるよう、サービスの向上に努め、積極的に事業を展開してまいります。

連結財務諸表

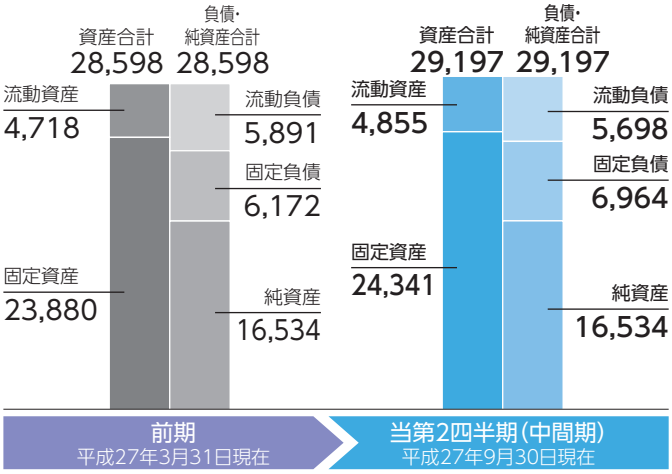
第2四半期(中間期)連結損益計算書(要旨)

(単位:百万円)



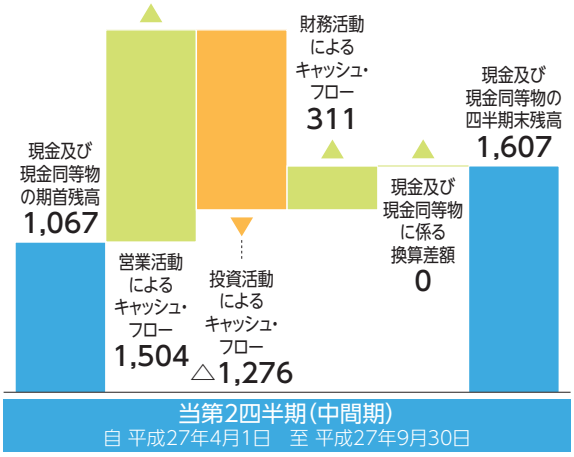
第2四半期(中間期)連結貸借対照表(要旨)

(単位:百万円)



第2四半期(中間期)連結キャッシュ・フロー計算書(要旨)

(単位:百万円)



詳細な財務情報は、当社ホームページ『IR情報』に掲載している決算短信をご利用ください。

http://www.jot.co.jp/ir/

日本石油輸送 IR 検索

株式の状況／JOTグループ／会社概要 (平成27年9月30日現在)

株式の状況

発行可能株式総数…… 60,000,000 株
発行済株式の総数…… 33,229,350 株
(自己株式110,281株を含む)
株主数…… 3,964 名

大株主

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
JXホールディングス株式会社	9,644	29.12
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社 (信託口4)	1,297	3.92
株式会社三井住友銀行	788	2.38
日本車輌製造株式会社	669	2.02
CBNY DFA INTL SMALL CAP VALUE PORTFOLIO	561	1.69
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社 (信託口)	540	1.63
日本マスタートラスト信託銀行株式会社 (信託口)	531	1.60
日本石油輸送グループ従業員持株会	461	1.39
損害保険ジャパン日本興亜株式会社	438	1.32
三井住友信託銀行株式会社	435	1.31

JOTグループ

- 株式会社エネックス
- 株式会社ニュージェイズ
- 近畿石油輸送株式会社
- 株式会社JKトランス
- 株式会社ニチユ

【株主名簿管理人　三井住友信託銀行】

●電話［フリーダイヤル］0120-782-031 (平日 9：00～17：00)
●ホームページアドレス http://www.smtb.jp/personal/agency/index.html
●郵便物送付先 〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号
三井住友信託銀行株式会社　証券代行部

会社概要

商号	日本石油輸送株式会社
設立	昭和21年(1946年)3月27日
本社所在地	〒141-0032 東京都品川区大崎一丁目11番1号 (ゲートシティ大崎　ウエストタワー16階)
資本金	16億61百万円
従業員数	連結1,355名、単体162名
主要な事業所	北海道支店(札幌)・東北支店(仙台)・関東支店(川崎)・中部支店(四日市)・関西支店(大阪)・九州支店(福岡)および新潟事業所
主要な事業内容	1. 石油製品(ガソリン・灯油等)の鉄道タンク車輸送・貨物自動車輸送 2. 高圧ガス(ＬＮＧ等)の鉄道コンテナ輸送・貨物自動車輸送および複合一貫輸送 3. 石油化学製品等の鉄道コンテナ輸送・貨物自動車輸送ならびに国内および国際複合一貫輸送、各種コンテナのリース 4. 鉄道用冷蔵・冷凍コンテナ等のレンタル・リース 5. 太陽光発電事業

役員

取締役

代表取締役会長	栗本　透
代表取締役社長 社長執行役員	森田　公生
取締役 専務執行役員	畑　義昭
取締役 常務執行役員	天野　喜司
取締役執行役員	戸井田 俊明
取締役執行役員	髙橋　文弥
取締役執行役員	田長丸 雅司
取締役	原　昌一郎
取締役	杉森　務
取締役	大橋　康利
社外取締役	坂之上 洋子

監査役

常勤監査役	吉田　秀穂
監査役	佐藤　驍
社外監査役	赤井　文彌
社外監査役	原島　正之

取締役を兼務しない執行役員

執行役員	青野　滋
執行役員	竹本　明彦
執行役員	松井　克浩
執行役員	大内　満
執行役員	岡﨑　基太

日本石油輸送株式会社
TEL:03-5496-7671(代表)
http://www.jot.co.jp/

この冊子は、適切に管理された森林から生まれたFSC® 認証紙、植物油インキおよび有害な廃液の出ない水なし印刷で印刷しています。